

事業名	款	H26事業費	説明
1 子育て支援の充実 (子育て応援プラン2014)			
元気に子育て			
親子健康増進事業 (ママを応援!育レッシュ事業)	衛生費 拡充	49万円	・楽しく育児に取り組めるよう、ママのリフレッシュと各年齢期に適した健康・食育教室を実施 「抱っこdeダンス」(授乳期親子(乳幼児0歳)) <新規> 「親子でリラックスyoga」(1~3歳親子) <新規> 「お手軽エクササイズ」(4歳以上親子) <拡充>
子どもの歯科衛生推進事業	民生費 衛生費 教育費 拡充	170万円	・就学前の幼児に対するフッ素塗布及びフッ化物洗口を行う環境を整備し、就学後のフッ化物洗口の効果をより向上させ、子どもの歯科衛生のさらなる推進を図る 1歳3ヵ月：就学前におけるフッ素塗布の実施 保育所・幼稚園：4歳~就学前におけるフッ化物洗口の実施<新規>
女性のための復職・起業支援事業	労働費 新規	186万円	・子育て世代等の復職・起業セミナーの実施 復職のための基礎知識及びパソコン講座 起業のためのミニ講座
安心子育て			
子育て情報誌作成事業	民生費 新規	240万円	・行政情報に加え民間施設や商業施設の情報なども取り入れた、より市民ニーズに即した幅広い子育て情報を発信 子育てガイドブックの発行：行政情報を中心に、幼稚園や病院等の公的民間情報を含めた保存版ガイドブック 子育て情報フリーペーパー：講座やイベント、商業関連情報など民間情報を中心としたタイムリーな情報提供誌 ・まちづくり協議会を開催し市民の声を反映
移動赤ちゃんの駅貸出事業	民生費 新規	51万円	・市内で開催される各種イベント等の主催者に対して、臨時の「赤ちゃんの駅」開設に必要なテントや折り畳み式おむつ交換台を無料で貸し出し
発達障害児支援ファイル作成事業	民生費 新規	110万円	・支援ファイルを作成し、子ども発達支援センター利用児童や特別支援学級通学児童、その他ファイルの利用を希望する児童の保護者に配布 ・子どもの心身の発達状況や支援内容を記載した支援ファイルを保護者が保管し、関係機関に提示することにより、保護者の記憶に頼ることなく子どもの発達や支援内容を適切に提供することが可能となり、個別の発達状況に合わせた適切な支援を提供することができる
子ども・子育て支援事業計画策定経費	民生費 新規	414万円	・子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保など、事業の実施に関する市町村計画を策定する 策定期間：H27~H31
特別保育事業	民生費	1億 4,719万円	・一時保育 就労・在籍の要件なし(保護者の病気や育児疲れも対象) 東町保育所、常盤保育所(日曜・祝日も実施)、 中島保育所(定員各5人) ・休日保育 日曜・祝日の保育 市内保育所の在籍児童が対象 常盤保育所、中島保育所 ・障害児保育 全保育所で実施 ・延長保育 全保育所で実施(18:30~19:30) ・自園型病児保育 保育中の体調不良児が対象 東町保育所、港北保育所、ほくと保育園 ・乳児保育 産後休暇明け(生後57日目以降)の乳児を受け入れ 全保育所で実施
ヘルパー派遣事業 (ひとり親家庭等・産前産後ママ)	民生費	44万円	・ひとり親家庭等 (要件：疾病、看護等) 利用時間 8:00~19:00 ・産前産後ママ (要件：産前産後の体調不良等) 利用時間 8:00~19:00 利用期間 出産予定日を含む3ヵ月以内20日
認可外保育施設助成金	民生費	12万円	・認可外保育施設に入所する児童の健康、衛生、安全管理などにかかわる経費への助成 助成対象：1施設

事業名	款	H26事業費	説明
子育て支援センター運営経費	民生費	2,783 万円	・子育てに関する相談、親子のためのセミナー、交流スペース等の提供 常盤保育所、中島保育所
放課後児童対策事業	教育費 拡充	1 億 6,302 万円	・児童クラブ3カ所 絵鞆、海陽(2教室)、白鳥台 ・スクール児童館10カ所 武揚、地球岬、大沢、高砂、水元、知利別(2教室)、旭ヶ丘、八丁平、本輪西、本室蘭 ・児童センター4カ所 港南、蘭中、港北、蘭北 ・児童館2カ所 東町・祝津 ・児童クラブ・スクール児童館の開設時間を延長<拡充> 平日：放課後～18時 放課後～18時30分 土曜日・長期休暇：8時～18時 8時～18時30分
子育て世代持家住宅促進助成金	土木費 新規	-	予算計上は平成27年度から ・市内で住宅の新築または購入された子育て世帯に対し助成金を交付し、持ち家取得による子育て世代の市内定住を促進する 対象者：平成26年1月2日から平成28年1月1日までに対象住宅を自ら所有し居住する子育て世帯で、所要の条件を満たす者 助成内容：家屋等に係る固定資産税等の1/2相当額 助成期間：固定資産税等を初めて賦課された年度から3年間
空き家バンク活用推進事業費補助金	土木費 新規	1,000 万円	・空き家バンク登録の空き家等の購入者に対し助成し、市内定住を促進するとともに空き家等の解消を図り安心して暮らせる定住環境づくりに寄与する 対象者：自らの居住の用に供するため、空き家等を購入した者 対象経費：住宅の安全性、居住性、機能性向上のためのリフォーム工事費、空き家の解体工事費 補助内容：100万円以上の工事費に対し、1/2以内、上限50万円
市営住宅抽選時の子育て世帯優遇	土木費 新規	-	・市営住宅公募時に子育て世帯の抽選回数を一般世帯より増やし子育て世帯を優遇 対象世帯：中学校卒業前の子供と同居している世帯 優遇方法：抽選回数を1回増やす 抽選回数は、子育て世帯が連続で落選した場合、子育て世帯優遇策による増加分1回と連続落選による増加分1回を合計し、最大で3回とする 対象住戸：特定目的住宅を除いた住戸（地区の限定はしない）
楽しく子育て			
つどいの広場「サンキッズ」の開設日拡充	民生費 拡充	1,136 万円	・子育て中の親子の交流・情報交換の場や子育てに関する相談等の場として開設している、つどいの広場「サンキッズ」の開設日を拡充する 現 行：月・水・金の週3日開設 拡充後：現行の開設日に加え、新たに第2・4土曜日にも開設する
地域家庭教育セミナー（父親と子どもの交流講座の実施）	教育費 拡充	-	・地域家庭教育セミナーにおいて、父親と子どもが軽スポーツを通じて親子の交流を図る講座を実施 対象：幼児、小学生を持つ親 内容：2会場（市内小学校）で前期・後期各5回 （うち各1回、「父親との軽スポーツ交流講座」を実施）
室蘭岳山麓総合公園宿泊研修施設（サンパワ-380）備品整備事業	土木費 新規	99 万円	・小学校等の宿泊研修をより充実させるための所要備品の整備 整備備品：プロジェクター、DVDプレーヤー、スポーツ備品、工作用具 外
水族館ペンギン・アザラシプールリニューアル事業	商工費 拡充	2,163 万円	・水族館のペンギン・アザラシプールのフェンス改修に併せ、滑り台や飛び込み台を新設するとともに、親子が見やすい観覧スペースを新設するなど、より動きのある行動展示を行う フェンス改修、観覧スペース・飛び込み台・滑り台新設
ネーチャー・ウォッチング事業	商工費 拡充	59 万円	・イルカ・クジラウォッチングの参加対象者を子育て世代に対し拡充を図る H25：室工大留学生30人、看護学院生30人、一般公募（親子）30人、計90人 H26：室工大留学生15人、看護学院生15人、一般公募（親子）60人、計90人

事業名	款	H26事業費	説明
6 政策目標のさらなる推進			
子どもからお年寄りまで安心して希望のもてるまち			
母子家庭等自立支援事業	民生費	777 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援教育訓練給付金 受講費用の2割相当額（上限あり）を給付 ・高等職業訓練促進給付金 （新規3件、継続2件） 看護師、准看護師、保育士などの資格取得修業期間中に生活費用の一部を給付 ・母子家庭等就業・自立支援センター 北海道との共同事業により、母子家庭に対する就業相談・支援等を実施 相談員・就業促進員配置
子育て世帯臨時特例給付金	民生費	新規 8,209 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・消費税の引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、国が臨時的な給付措置として実施するもの ・平成26年1月分の児童手当受給者のうち、特例給付の対象者や臨時福祉給付金の対象者及び生活保護の被保護者等を除いたものが対象 ・対象児童一人につき1万円
保育士等処遇改善臨時特例事業	民生費	1,517 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・国の「保育緊急確保事業」制度（国3/4、道1/8、市1/8）を活用し、私立保育所の保育士等に係る処遇改善を行い、保育所の人材確保を図る
にじいるクラブ運営経費（母子健康教育等事業）	衛生費	13 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳6ヵ月児健診等において、ことばの遅れ等の疑いのある幼児や育児不安のある親を対象に実施 ・小集団遊び等を通して、専門スタッフによる相談・評価等を行い、3歳以降の的確な支援につなげる 開設：H23.9月 対象：1歳6ヵ月児～3歳未満の親子 会場：サンキッズ（保健センター5階） 日程：火・木曜日 10時～11時30分 スタッフ：臨床発達心理士1名、保育士1名、保健師2名
子どもを守る総合対策事業	総務費 教育費	130 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを守る運動として組織化された地域団体等へ支援品を貸与 ・子どもを守る家のほり等配布 ・防犯ブザー給付 小学校新入学児童及び市外からの転入児童等
地域医療連携と地域に見合った医療供給体制の構築			
未熟児養育医療給付事業	衛生費	429 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健法に基づき、未熟児に対する養育医療の給付を行う
医療助成	民生費	4 億 8,034 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児等（1億681万円） 小学校入学前まで 入院及び通院等の費用の一部を助成 小学生 入院、訪問看護費用のみ一部を助成 ・重度心身障害者（3億3,343万円） 入院及び通院等の費用の一部を助成 ・ひとり親家庭（4,010万円） 児童等 入院及び通院等の費用の一部を助成 保護者 入院費用のみ一部を助成
各種健診等推進事業	衛生費	4,532 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診査 4ヵ月児健診、1歳6ヵ月児健診、3歳児健診、生活保護受給者分及び後期高齢者の自己負担分等助成 ほか ・各種検診 肺がん、前立腺がん、胃がん、大腸がん、子宮がん、乳がん、肝炎ウイルス、骨粗鬆症、歯周疾患
がん検診推進事業	衛生費	1,829 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診費用の無料化 対象検診年齢 子宮頸がん：20歳 乳がん：40歳 大腸がん：40歳、45歳、50歳、55歳、60歳 受診対象者数 子宮頸がん：105人 乳がん：181人 大腸がん：961人

事業名	款	H26事業費	説明
妊婦健診推進事業	衛生費	4,265 万円	・妊婦健診への公費負担 一般健診14回、超音波検査4回
予防接種事業	衛生費	1 億 2,280 万円	・予防接種法に基づき予防接種を実施 4種混合、3種混合、2種混合、麻しん、風しん、ポリオ、 子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、 インフルエンザ（高齢者接種、低所得者接種助成）
世界に通じる子どもたちの育成			
世界に通じる子どもたちの育成事業	教育費	28 万円	・子ども達が世界への関心を高め、世界に目を向ける事業としてH24年度から実施 ・H26年度実施内容 出前講座（小学生対象） 室蘭イングリッシュデイ（中学生対象） むろらん子どもサミット
姉妹都市等交流事業	総務費	492 万円	・ノックスビル市中学生派遣 H26年10月下旬予定 ・宮古島市からの小学生訪問団歓迎 H27年1月中旬予定
教育環境の整備			
みなと小学校建設事業 （絵鞆・桜が丘・武揚 小学校統合校）	教育費	18 億 370 万円	・H23：基本設計、測量調査 ・H24：地質調査、実施設計 ・H25：旧校舎解体、校舎棟(30%)・屋体棟(30%)建設 太陽光発電整備（H25国の経済対策事業） ・H26：校舎棟(70%)・屋体棟(70%)建設、 外構・グラウンド整備、備品購入 ・H27：開校
蘭北小学校整備事業 （高平・本輪西小学校 統合校）	教育費	2,799 万円	・H24：基本設計、耐震診断、補強設計、測量調査、なかよし橋設計 ・H25：改修設計、外構設計、なかよし橋改修 校舎棟改修（H25国の経済対策事業） ・H26：外構整備、備品購入 ・H27：校舎棟・屋体棟改修、太陽光発電整備、 外構・グラウンド整備、備品購入 ・H28：開校
学校環境整備事業	教育費	1 億 8,093 万円	・学校各所修繕・改修 ・グラウンド排水改修（小学校1校） ・グラウンドフェンス等改修（中学校1校） ・グラウンド整備（小学校5校、中学校3校）
いじめ・不登校等対策 事業	教育費	2,649 万円	・いじめ、不登校問題への早期発見・未然防止・早期対応 ・心の教室相談員配置：小学校 3校 中学校 7校(全校) ・適応指導教室設置 設置箇所：武揚、知利別、白鳥台小学校 人員配置：生徒指導相談員等 3名 不登校訪問アドバイザー 4名 学習支援員 3名
私学振興等補助金	教育費	1 億 3,311 万円	・振興補助（教材整備等） 北斗文化学園 300万円 北海道大谷室蘭高等学校 700万円 海星学院高等学校 600万円 私立幼稚園協会 550万円（1園当り50万円） ・就園奨励費補助：11,161万円 H26補助単価引上げ 対象人員：932人
学力向上研究事業	教育費 拡充	1,102 万円	・奨励校での調査、研究 ・チャレンジテスト実施 ・標準学力検査実施（小学5年生、中学校2年生） ・ICT活用促進（デジタル教科書の調査研究 H26～） ・学習支援教員（4名）配置 放課後の個別支援学習、授業時間中の支援 ほか
小・中学校フッ化物 洗口経費	教育費	277 万円	・北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例(H21.6月施行)に基づく実施 H23.10月から先行実施（小学校6校、中学校1校） H24.10月から全校実施（小学校18校、中学校8校） H25から通年実施

事業名	款	H26事業費	説明
要保護・準要保護就学扶助費	教育費 拡充	9,510 万円	・就学援助項目に「PTA会費」を追加し、経済的理由により負担が困難な世帯に対して支援の拡充を行う 小学校：3,380円を上限に支給 中学校：4,190円を上限に支給
学校給食費の見直し	教育費	-	・物価上昇に伴う賄材料費の増額等に対応した学校給食費の見直し
子ども読書環境の整備			
子どもの読書環境整備事業	教育費	13 万円	・読み聞かせボランティアのスキルアップと新たな人材育成のための講座の実施 ほか
親子読書ふれあい事業（ブックスタート）	教育費	91 万円	・より多くの保護者に読書への興味を持ってもらい、家庭での読書環境整備に向けた支援を実施 対象：乳児及び保護者 毎月2回実施（4ヵ月乳児健診とあわせて実施） ボランティア等による読み聞かせの実施 読み聞かせ後、絵本、イラストアドバイス集を配布
地域活動・市民活動が盛んなまちづくり			
まちづくり協議会	総務費 民生費	54 万円	・「子育て情報誌」検討ワークショップの実施 ・ワークショップ運営研修・ファシリテーター育成研修の実施
文化・スポーツに触れ合い、参加しやすい環境づくり			
武揚小学校体育館整備事業	教育費 新規	741 万円	・H27.4月に閉校となる武揚小学校の体育館を体育施設として活用するため、関連する整備を実施 ・給排水設備、電気設備工事、防球ネット、壁面防護マット設置 ほか
近隣市町との連携強化			
共同電算処理	広域連合負担金	3 億 5,505 万円	・共同電算処理等負担金 システム保守・施設管理等：2億540万円 地方債償還費：1億3,070万円 人件費等：1,895万円